

岐阜県ボランティア・市民活動フォーラム2024in東濃 開催要項

1 趣 旨

現在、経済的貧困や社会的孤立、少子高齢化等多くの社会的課題がありますが、長年のコロナ禍の影響もあり、人と人同士の関係が希薄化し、地域の問題は複雑化・深刻化しています。

こうした状況のなかで、公的サービスの充実はもとより、課題解決に向けたボランティア・市民活動の広がりが求められています。

本フォーラムでは、県内のボランティア・市民活動者が一堂に集い、これまでのボランティア活動や市民活動に関する情報や経験を共有するとともに、変わりゆく社会を支えるボランティアの可能性を考えることを目的に開催します。

2 テーマ 変わりゆく社会を支える ～ボランティアの可能性～

3 主催 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

4 共催 多治見市社会福祉協議会、中津川市社会福祉協議会、瑞浪市社会福祉協議会
恵那市社会福祉協議会、土岐市社会福祉協議会

5 協力 岐阜県ボランティア・市民活動フォーラム2024in東濃 企画・運営委員会

6 後援 岐阜県教育委員会、多治見市、多治見市教育委員会

7 日時 令和6年11月8日（金） 13:00～15:50

8 会場 バロー文化ホール（多治見市文化会館）小ホール他
〒507-0039 多治見市十九田町 2-8 TEL：0572-23-2600

9 参加対象 ボランティア・市民活動者、社会福祉協議会職員、NPO、中間支援組織、協同組合、教育・青少年団体、ボランティア受入施設・団体、企業・労働組合、市町村のNPO
住民活動担当課職員、ボランティア活動に関心のある方等

10 定員 330名（定員に達し次第、締め切ります）

11 参加費 無 料

12 参加申込 下記のいずれかの方法でお申し込みください。

① 市町村社協は、参加者をとりまとめ、別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、
10月18日（金）までに、岐阜県社会福祉協議会あてお申し込みください。

② 個別で申し込まれる場合は、Google フォームより、お申し込みください。

⇒【申込フォーム】<https://forms.gle/VQMXKJf94WZ8xpXKA>

※右記2次元コードからもアクセス可能です。



13 内 容

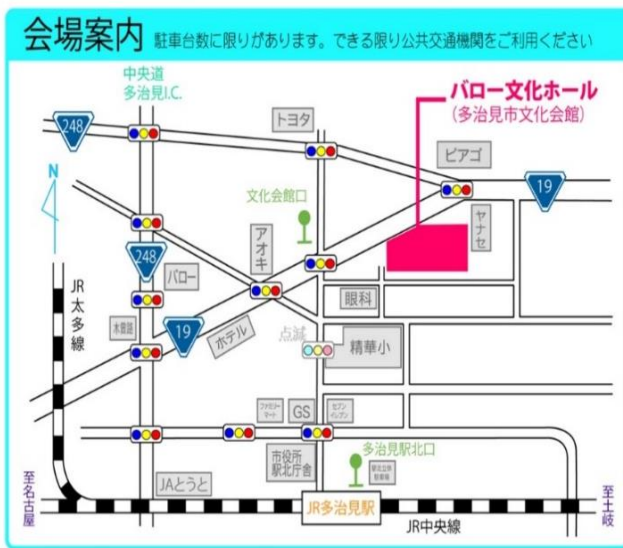
12:30～13:00	受付
13:00～13:15	開会
13:15～14:15	全体会（講演） 「変わる時代、変わらぬ絆 ～地域を支えるボランティアの力～」 講師 motto ひょうご 事務局長 栗木 剛 氏
14:15～14:30	移動・休憩
14:30～15:50	分科会
15:50	閉会

【分科会（14:30～15:50）】

第1分科会	テーマ [居場所]	大人も子どもも、地域みんながつながる居場所とは？
	趣旨	人と人との関係が希薄化する中、居場所への期待が高まり続けています。その中で、今の時代に沿った“多世代が交流できる場”を実践している団体からの実践報告をふまえて、居場所活動の実際を知り、イメージをつかみ、今後の活動への参考にしていただくとともに、大人も子どもも地域みんながつながる居場所について考えます。
	発表者	・大東 悠二 さん （三重県津市：ひびうた 代表） ・宮嶋 佐尾里 さん （多治見市：四つ葉こども食堂 代表） ・和田 千弘 さん （土岐市：ひなたぼっこ 代表）
	コーディネーター	・松尾 弘也 さん （三重県地域福祉研究会 会長）
第2分科会	テーマ [福祉共育]	㊦だんの㊧らしの㊨あわせの実現のために ～地域で共に生きる力を育む～
	趣旨	地域の課題を我が事として捉え、ひとりひとりが地域でつながりをもって暮らしていけるように「地域で共に生きる力」を育むことが大切になります。そこで、福祉共育（ふくしともいく）の考え方や地域での必要性を学ぶことで、地域のニーズに自ら気づき、「自分たちには何ができるのか」という問題解決能力を身につけるとともに、ひとりひとりが地域の一員として、どのようにこれから地域と関わっていくことができるのかについて考えます。
	講演・情報交換	・野尻 紀恵 さん （日本福祉大学 社会福祉学部 教授）
第3分科会	テーマ [災害]	今だからこそ、大規模災害に備えよう！ ～能登半島地震で学んだ平時からの顔の見える関係づくり（地域づくり）が地域を守る～
	趣旨	能登半島地震から9カ月（9月末現在）が経過した現在でも復旧活動が継続しており、様々な支援が必要とされています。また、近年、全国各地で頻発する地震や豪雨等による自然災害は激甚化しています。いつ、どこで起きるか分からない災害に備え、自分・家族・地域を守るために、地域住民同士のつながりと各関係機関・団体等のつながりを再確認するとともに、自分たちにできる・地域でできる助け合い（支援）について考えます。
	発表者	・南波 行伸 さん （瑞浪災害救援ボランティア 代表） ・神徳 宏紀 さん （石川県珠洲市社会福祉協議会 職員） ・堀 奨弥 さん （土岐市社会福祉協議会 職員）
	コーディネーター	・野尻 智周 さん （岐阜県災害ボランティアコーディネーター）

14 会場案内

- JR 中央線「多治見駅」下車【徒歩 12 分】
- 東濃鉄道バス「文化会館口」下車【徒歩 3 分】



パロー文化ホール 駐車場のご案内

- ・敷地内は R19 号線より（名古屋方面）のみ入場可能です（道路に中央分離帯があるため）
- ・下り方面から敷地内へは、「十九田」交差点を右折することで普通車の入場可能です
- ・大型車は第 1 駐車場しか駐車できません
- ・トラックは大ホール入口付近に駐車してください
- ・大ホール入口に隣接してトラックを止め置きし、家屋入口及び小ホール入口に進入できません
- ・大ホール入口時以外はトラックを前通させて敷地内車場につけてください



15 駐車場

可能なかぎり自家用車の乗り合わせや、市町村単位でマイクロバス等によりご来場ください。なお、自家用車やマイクロバスでお越しの方は上記会場案内をご参照ください。

16 その他

- ・午後からの開始となりますので、昼食の斡旋はありません。
- ・参加分科会と分科会会場については、参加申込締切後に本会にて参加者の参加分科会を調整したうえでお知らせします。ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
- ・台風等の災害や不測の事態で事業を中止する場合は、本会ホームページに掲載いたしますので、前日及び当日に本会ホームページで確認してください。
- ・本フォーラムの参加申込受付を通じて取得した個人情報については、本フォーラムの運営に関する業務以外の目的には使用しません。
- ・開会前（12：00～）と休憩時間（14：15～14：30）等にセルフ商品の販売を行います。ぜひ、お買い求めください。

17 問合せ先

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会
総務企画部 地域福祉・ボランティア担当（担当：廣瀬）
〒500-8385 岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉農業会館内
TEL：058-274-2940 / 058-201-1546 / FAX：058-274-2945

